

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○1月31日～

先週の米国のFOMCがかなりタカ派な内容となったことで株価が暴落しました。特にナスダックなどハイテク関連株の下落が目立ち、日本でもマザーズは下落がとまらない動きとなっています。

株価が下げが止まり、安心感が出てくればクロス円なども底打ちしそうです。

ドルにとっては追い風となっているためドル高相場が鮮明になってくるかもポイントです。今週は、欧州と英国で金融政策の発表があるので注目したいです。

<ドル/円>

ドル/円は115円台まで戻してきました。再度116円超えに期待がかかります。

下値は、114円台後半を維持できれば強い動きが続きそうです。

114円台半ばを割り込んでくると下値リスクが再燃するため注意したいです。

<気になるクロス円>

クロス円はまだ安値更新の動きが止まってないペアが多いため、買いはしばらく様子見がよさそうです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では12月鉱工業生産などがあります。

米国では1月製造業・サービス部門・総合PMI（改定値）、1月ISM製造業景況指数、1月ADP雇用統計、前週分新規失業保険申請件数、1月ISM非製造業景況指数、12月製造業新規受注、1月雇用統計などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで1月消費者物価指数、12月小売売上高、1月製造業・サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏でECB政策金利発表、ラガルドECB総裁定例会見、12月卸売物価指数、ドイツで12月製造業新規受注などがあります。

ほかには、オーストラリアと英国で政策金利、英国で英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会（MPC）議事要旨の発表などがあります。